

男女共同参画セミナー

参加
無料

家事労働の平等化とは ～計量社会学的な観点を中心に～

量的な家事労働研究は、食事の用意や掃除、洗濯といったしごとに費やす時間の長さや頻度の測定をとおして、女性の過重な負担を具体的に示すことにより、ジェンダー不平等の研究に貢献してきました。これらの研究成果を踏まえ、家事労働の平等化を考察することをおして、働き方や暮らしのあり方の見直しについて共に考えましょう。

佛教大学社会学部 講師 柳下 実 さん

講師

〈プロフィール〉

東京都立大学大学院人文科学研究科博士後期課程を修了、日本学術振興 特別研究員を経て、現職。研究テーマは世帯内労働とジェンダー。

おもに計量的手法を用いて、パネルデータや生活時間調査データをジェンダーの視点から分析する研究をしてきている。研究成果は家族に関する論文が多く、昨年の社会学研究会「ソシオロジ」66巻3号への投稿論文「育児のための睡眠中断とジェンダー」は、朝日新聞デジタルが注目し、2023年3月5日号にインタビューを掲載している。

日時

令和5年 **9月14日**(木) 10:30～12:30

参加方法

インターネットを利用した動画配信の視聴等によりご参加いただきます。お申し込みの際にご登録いただいたメールアドレスに動画配信サイトのURLを開催日の3日前までにお知らせいたします。

なお、動画の受信に不安のある方や、そもそも受信できる機器がないけれど是非受講したいとお考えの方は、お電話でご相談ください。

申込方法

QRコードから



または、当センターホームページからお申込み下さい。

<https://hyogo-even.jp/seminar/geps20230914am.html>

申込期限: 令和5年9月1日(金) 12:00



災害等、やむを得ない事情による日程の延期、中止等はイーブンホームページに掲載します

兵庫県立男女共同参画センター・イーブン

〒650-0044神戸市中央区東川崎町1-1-3 神戸クリスタルタワー7階

TEL:078-360-8550 FAX:078-360-8558

<https://www.hyogo-even.jp/>